

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	救急救助活動経費				所管課	消防署	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規		町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
						●	
事業対象	町民、職員、事業所		目的	救急全般及び救助における安定した業務及び充実強化を図る。			
事業概要	救急隊員の知識技術の向上を目的とした研修及び訓練の実施と各種災害に対する救助活動マニュアルの策定による活動の平準化により消防力の向上を図る。						

事業予算						
会計	01	款項目	08	01	01	大事業 救急救助活動経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	6,787	6,762	6,307		
	概算人件費	4,278	9,688	9,688		
	トータルコスト	11,065	16,450	15,995	0	0
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
R6 概算人件費	正規職員	2.25 人		9,688 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			9,688 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
① 救急隊員の教育研修（訓練）実施数	計画値	12	12	12	12	12	12
	実績値		16	18			
② 災害別救助マニュアルの整備数	計画値	-	0	1	1	1	1
	実績値		0	1			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	消防・救急活動の充実	4.48	3.63
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・救急分野については、救急活動事後検証作業（月1回）と連動した訓練や教養研修及び救急救命士の再教育（病院実習4名）の質向上を目的としたスキル確認を実施した。 ・救助分野については、災害区分に応じた活動マニュアルの整備に向けての課題及び必要なマニュアルの抽出を実施した。
	課題	・救急分野については、出動件数が増加する中での研修は、指導救命士や経験豊富な職員への事務負担が懸念され指導者養成の検討が必要である。 ・救助部門においては、多様化する災害へ対応するために近隣市町消防との連携活動は必要であるものの、互いの消防力把握及び訓練場所の選定などに時間を要す場合がある。
今年度	成果（実績）	・救急分野：研修派遣等により救命士の質の維持向上を図った。医師等による活動検証の結果を隊員にフィードバックするなどにより、部隊能力の底上げを図った。 ・救助分野：一般家庭でのNBC災害をテーマとした活動マニュアルの整備を行った。
	課題	・救急分野：研修派遣のための配置人員の確保に苦慮することが常態化している。 ・救助分野：専門性と独自性が高く、どの程度の対応力を設定するかに苦慮する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

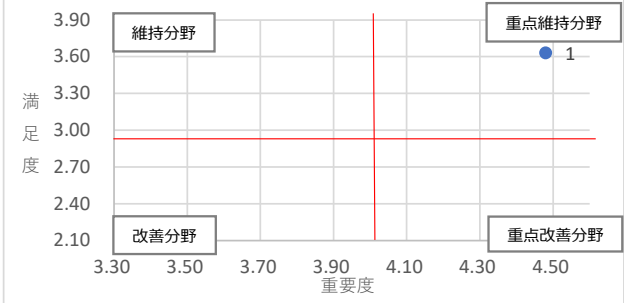
基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	消防車両管理経費				所管課	消防署	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●		
事業対象	町民	目的	車両及び装備品の法令点検や修繕を行い消防業務の維持を図る。				
事業概要	各種災害に対して適切な消防活動を確保するため、消防車両及び装備品を万全な状態で維持管理し、消防・救急体制の充実を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	08	01	01	大事業	消防車両管理経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額		R 7 決算見込		R 8 事業費
							R 9 事業費
	直接事業費	5,515	4,032		4,701		
	概算人件費	3,816	5,690		5,690		
トータルコスト		9,331	9,722		10,391		0
国庫/県支出金		0	0		0		0
その他		0	0		0		0
R 6 概算人件費	正規職員	1.3 人		5,690 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			5,690 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	計画値						
	実績値						
②	計画値						
	実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	消防・救急活動の充実	4.48	3.63
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	・職員による日常点検と法定点検及び車検整備を適切に実施するとともに、必要な緊急修繕に迅速に対応しており、消防活動を維持するために必要な消防・救急車両の維持管理に努めている。
	課題	・適切な点検を実施しているものの予測不能な故障による車両運行停止を回避するために、故障前に交換すべき部品等の検討と修理期間中の代替車両等の活用などによる消防力の維持についても同時に検討する必要がある。
今年度	成果（実績）	・毎日の勤務開始時に資機材と併せて点検を行い、異常を即時発見した場合は迅速に処置するなどにより出動態勢を整えている。法定点検等に漏れが生じないようスケジュール管理を徹底している。
	課題	・概ね前年度に同じだが、加えて車両を運行する機関員の入れ替わりが多くなったこと及び業務の多様化が進んだこと等に伴い、車両の維持管理に対する危機意識が希薄化する恐れがある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	消防・救急車両更新事業				所管課	消防課・消防署	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象	町民	目的	最新の車両・資機材を導入して機能強化を図り、多様化する消防救急需要に対応する。				
事業概要	消防力を維持するために計画的に車両更新を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	08	01	大事業		
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	20,317	34,267	12,630			
	概算人件費	4,649	3,426	3,426			
	トータルコスト	24,966	37,693	16,056	0	0	
	国庫/県支出金	4,360	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	0.82 人		3,426 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,426 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
① 車両更新整備数（常備）	計画値	－	0	2	0	1	0
	実績値		0	1			
② 車両更新整備数（非常備）	計画値	－	1	0	1	0	1
	実績値		1	0			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	消防・救急活動の充実	4.48	3.63
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・消防課は、車両等更新計画に基づき、第3分団消防ポンプ車を更新した。 ・消防署については、救急自動車及び積載車更新に伴う仕様検討を実施した。
	課題	・万全の消防救急体制に向けて車両更新を整備しつつ、町全体の状況等を考慮して、更新計画の見直しの検討が必要である。 ・消防署については、積載車更新が計画延伸されたことにより令和6年度においても仕様を継続検討する。 ・近年の物価上昇によるコストアップへの対応が必要である。
今年度	成果（実績）	・消防課：車両更新無し。 ・消防署：救急2号車を更新。車両運行停止時の救急対応力維持のため、非常用救急車を整備した。
	課題	・世界情勢の不安定さから、物流の停滞やコスト上昇などが懸念され、更新計画の変更が常態化する恐れがある。歳出予算の偏重や車両の長寿命化における出動体制の担保などの方策を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持